

ArcGIS® 9

ArcGIS Server 9.3.1 機能比較表



ArcGIS Server 9.3.1

製品機能比較表

目次

データ管理	1
マッピング	2
空間解析.....	2
GIS Web サービス.....	3
Web アプリケーション 基本機能.....	4
Web アプリケーション 編集機能.....	5
開発者ツール.....	6
エクステンション	6
プラットフォーム.....	7

データ管理	Advanced	Standard	Basic	備考
スケーラブル ジオデータベース アクセス	○	○	○	
ジオデータベースのフルサポート	○	○	○	
ジオデータベースの作成	○	○	○	
ジオデータベースへの空間データのロード	○*	○*	○*	* ラスタおよびベクタ
ジオデータベースの管理	○	○	○	
単方向レプリケーション	○	○	○	
双方向レプリケーション	○	○	○	
チェックイン/チェックアウト レプリケーション	○	○	○	
各種フォーマットへのデータエクスポート	○	○		
ジオデータベースストレージの複数 DBMS サポート	○*	○*	○*	* Enterpriseレベルのみ
ジオデータベースストレージの PostgreSQL サポート	○*	○*	○*	* Enterpriseレベルのみ
ジオデータベースストレージの Oracle サポート	○*	○*	○*	* Enterpriseレベルのみ
エンベデッド DBMS エンジン	○*	○*	○*	* Microsoft SQL Server Express はWorkgroupレベルのみ
エンベデッド データベース アクセス エンジンテクノロジー	○	○	○	
ArcGIS Desktop、ArcGIS Engine からの接続数無制限	○*	○*	○*	* Enterpriseレベルのみ
ジオデータベース サイズ無制限	○*	○*	○*	* Enterpriseレベルは無制限 Workgroupレベルは 4GBの制限
マルチコア サポート	○*	○*	○*	* EnterpriseレベルとWorkgroup レベルはサーバのコア数に基づく * Workgroupレベルは最大 4 コア の制限

※ DBMS の最新のサポート状況については、ArcSDE の動作環境ページにてご確認ください。

マッピング	Advanced	Standard	Basic	備考
ArcGIS のマップ(MXD ファイル)の配信	○	○		
ArcGIS のマップ(MSD ファイル)の配信	○	○		
Maplex による高品質なラベリング	○	○		
リアルタイム投影	○	○		
Web アプリケーション上での複数マップサービスの重ね合わせ	○	○		
マップサービスへのレイヤ動的追加	○*	○*		* 要カスタマイズ
2次元マップの動的レンダリング	○	○		
3次元グローブの動的レンダリング	○	○		
2次元マップ キャッシュ	○	○		
3次元グローブ キャッシュ	○	○		

空間解析	Advanced	Standard	Basic	備考
ジオプロセッシング フレームワーク				
基本的なジオプロセッシング ツール (222 ツール - ArcView レベル)	○*	○*		* エクステンションにより追加ツールを使用可能
完全なジオプロセッシング ツール (371 ツール - ArcInfo レベル)	○*			* エクステンションにより追加ツールを使用可能
解析(コア機能)				
クリップ	○	○		
インターセクト	○	○		
ユニオン	○	○		
バッファ	○	○		
多重リング バッファ	○	○		
スプリット	○			
イレース	○			
シンメトリカル ディファレンス	○			
アップデート	○			

空間解析 (つづき)	Advanced	Standard	Basic	備考
最近接	○			
ポイント間距離	○			
頻度	○			
ジェネラライズ				
ディゾルブ	○	○		
ラインの単純化	○			
ラインのスムージング	○			
エリミネート	○			
空間統計解析				
平均最短距離分析	○	○		
高/低クラスタ分析	○	○		
空間的自己相関分析	○	○		
Zスコア レンダリング処理を含むクラスタ/外れ値	○	○		
ホット スポット分析	○	○		
中心フィーチャの算出	○	○		
分布指向性分析	○	○		
リニア平均方向の算出	○	○		
地理的中心の算出	○	○		
標準距離の算出	○	○		
面積の計算	○	○		

GIS Webサービス	Advanced	Standard	Basic	備考
SOAP サービス	○	○	○	
REST サービス	○	○	○	
ジオデータ サービス	○	○	○	
マップ サービス	○	○		
イメージ サービス	○	○		

GIS Webサービス (つづき)	Advanced	Standard	Basic	備考
3D グローブ サービス	○	○		
ジオメトリ サービス	○	○		
WMS サービス	○	○		
WFS サービス	○	○		
WFS-T サービス	○			
WCS サービス	○	○		
KML サービス	○	○		
ネットワーク解析 サービス	○*	○*		* Network Extention
ジオプロセッシング サービス	○	○		
モバイル サービス	○*			* Enterpriseレベルのみ

Webアプリケーション 基本機能	Advanced	Standard	Basic	備考
定率移動/定率拡大/定率縮小	○	○		
対話的移動/対話的拡大/対話的縮小	○	○		
個別属性表示	○	○		
前の表示範囲に戻る/次の表示範囲に進む	○	○		
ハイパーリンク	○	○		
距離測定	○	○		
マップチップ	○	○		
拡大鏡ウィンドウ	○	○		
概観図	○	○		
スムーズ スクロール	○	○		
条件検索 タスク	○	○		
属性検索 タスク	○	○		
編集 タスク	○			
印刷 タスク	○*	○*		* 簡易印刷ページ作成機能

Webアプリケーション 基本機能 (つづき)	Advanced	Standard	Basic	備考
基本的なジオプロセシングツール (222 ツール - ArcView レベル)	○*	○*		* エクステンションにより追加ツールを使用可能
完全なジオプロセシングツール (371 ツール - ArcInfo レベル)	○*			* エクステンションにより追加ツールに使用可能

Webアプリケーション 編集機能	Advanced	Standard	Basic	備考
フィーチャクラスの同時編集	○	○		
バージョン編集	○	○		
元に戻す/やり直し	○	○		
コンフリクト検知	○	○		
レイヤによるスナップング(頂点、線分、端点)	○	○		
新規ジオメトリのスナップング (頂点、線分、端点)	○	○		
スナップングとフィーチャ検索の許容値の設定	○	○		
クライアント側でのスナップング フィードバック	○	○		
フィーチャの追加、移動、削除、コピー、貼り付け	○	○		
既存フィーチャの頂点の追加、移動、削除	○	○		
フィーチャのマージ	○	○		
フィーチャの分割	○	○		
X,Y 座標による場所の特定	○	○		
ポイント、ライン、ポリゴンフィーチャの画面クリックによる作成	○	○		
属性値の入力と変更	○	○		
定義済みルール(ドメイン)による属性値の管理	○	○		
管理者による使用可能編集機能の制限	○	○		
ArcObjects ベースのカスタムツールによる編集	○*	○*		* 要カスタマイズ

開発者ツール	Advanced	Standard	Basic	備考
.NET Application Developer Framework	○	○		
Mobile Application Developer Framework For the .NET Compact Framework	○			
Visual Studio 総合開発環境	○*	○*		* Visual Studio 2005、Visual Studio 2008
ArcGIS API for JavaScript	○	○		
ArcGIS API for Flex	○	○		
ArcGIS API for Microsoft Silverlight / WPF	○	○		
Microsoft Bing Maps (旧名: Virtual Earth) レイヤ	○	○		

エクステンション※	Advanced	Standard	Basic	備考
Network 高度なネットワーク モデリングと分析機能	○*	○		* Advancedエディションは無償バンドル
Spatial 高度なラスタ データ モデリングと分析機能	○*			* Advancedエディションは無償バンドル
3D 高度な 3D モデリングと分析機能	○*			* Advancedエディションは無償バンドル
Image 大量の画像データの高速配信	○	○		

※ ArcGIS Server は、分析機能を拡張するための製品として、エクステンションを用意しています。エクステンションの機能を利用するには、ジオプロセシング ツールの作成や ArcObjects による開発が必要になります。ツールやメニューなどの標準搭載のユーザーインターフェースは提供されておりません。

プラットフォーム	ArcGIS Server (.NET プラットフォーム)	ArcGIS Server (.NET ADF)	ArcGIS Server (SDE テクノロジ)	備考
Microsoft Windows Server (32ビット Intel および EM64T 64ビット)	○	○	○	
Red Hat Enterprise Linux AS/ES 4.0 Update 4 Red Hat Enterprise Linux AS/ES 5.0			○*	* SUSE Enterprise Server 9 /10 は国内未対応
Sun Solaris 9/10 (SPARC)			○*	* ArcGIS Server (SDEテクノロジ) 以外は国内未対応
IBM AIX 5.3 / 6.1			○*	* ArcGIS Server (SDEテクノロジ) 以外は国内未対応
HP-UX 11.11			○*	* ArcGIS Server (SDEテクノロジ) 以外は国内未対応

※ DBMS の最新のサポート状況については、ArcSDE の動作環境ページにてご確認ください。

「ArcGIS Server 9.3.1 機能比較表 第2版」 (非売品)

2010年2月25日

ESRI ジャパン株式会社 作成

<http://www.esrij.com/>

- 本書は米国 ESRI 社が作成した「ArcGIS Server 9.3 Functionality Matrix」を基に ESRI ジャパン株式会社 (日本 東京) が更新したドキュメントです。
- 本文中に記載されている社名および製品名は各社の商標または登録商標です。「ArcGIS」および「ArcGIS ロゴ」は、米国 ESRI 社の登録商標です。
- 本書の一部または全部を無断で転用または複製することを禁じます。
- 本書に記載されている内容は改良のため、予告なく変更される場合があります。
- 本書に記載されている内容に万が一誤りがあった場合にも、本書を運用した結果の影響についてはいかなる責任も追いかねます。